

はじめに

●パッケージに次の付属品が含まれていることを確認してください。

- BT-MiniHS3(本製品)
- イヤーピース(XL/L/M/S)
- USB ケーブル(充電用)
- ユーザーズ・マニュアル(本紙)
- 安全に関する説明書/保証書

※パッケージ内容に破損または欠品があるときは、販売店または弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

●別途ご用意ください。

- Bluetooth が利用できる機器 (携帯電話またはパソコン)
- お使いの機器のマニュアル

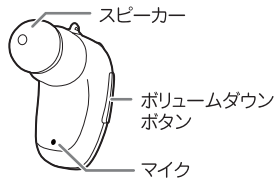
! 携帯電話の対応情報や困ったときのFAQはWEB上に掲載されています。
詳しくは、 で

各部の名称とはたらき

本製品前面



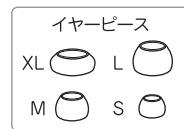
本製品背面



LEDの状態	本製品の動作
消灯	電源オフまたは充電完了
青色で約2秒に2回点滅	スタンバイモード
青色で約2秒に3回点滅	接続モード(接続中)
青色と赤色の交互点滅	ペアリングモード
赤色で約2秒に2回点滅	バッテリー低下
赤色で点灯	充電中

本製品の取扱方法

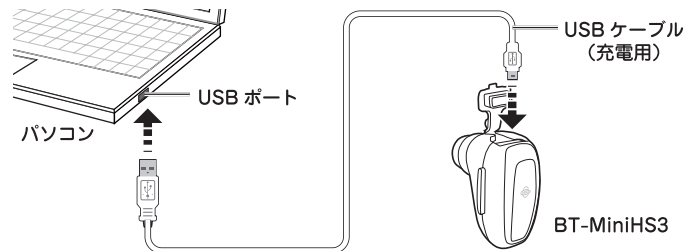
●イヤピースのサイズを選びます。



●本製品を耳に装着します。



本製品を充電する



- 1 本製品の電源をオフにします。
- 2 付属のUSBケーブル(充電用)を、本製品の充電コネクタに接続します。
- 3 付属のUSBケーブル(充電用)を、パソコンのUSBポートに接続します。
▼
本製品のLEDが赤く点灯します。
- 4 本製品のLEDが消えると充電完了です。USBケーブルを取り外します。

! ・ご購入時は充電されていません。初回は4時間以上充電してから使用してください。
・充電中は本製品を使用しないでください。
・USB ハブ等を使用すると正常に充電されないことがあります。
・長期間使用せず充電するときは、本紙裏面の「充電時のご注意」を参照してください。

本製品の操作方法

本製品の操作方法、LEDの動作、アラーム音は動作を以下のとおりです。

- ・ボタンの名称や位置、LEDの位置は、上記の「各部の名称とはたらき」を参照してください。
- ・本製品とBluetooth機器との接続方法(ペアリング)は、本紙裏面の「接続する(ペアリング)」を参照してください。

機能・状態	操作方法	LEDの動作	アラーム音の動作
電源オン	電源オフの状態メインボタンを約3秒長押し	青色で約1秒点灯後2回点滅	「ポロロン」と音階が上がる音がします。
電源オフ	電源オンの状態メインボタンを約3秒長押し	赤色で約1秒点灯後消灯	「ポロロン」と音階が下がる音がします。
音量を上げる	ボリュームアップボタンを押す	-	-
音量を下げる	ボリュームダウンボタンを押す	-	-
ペアリング	電源オフの状態メインボタンを約6秒長押し	赤色と青色で交互点滅	接続が完了すると「ブツ」と音がします。
スタンバイモード	電源オン後、自動的に移行	青色で約2秒に2回点滅	-
接続モード	ペアリング後、自動的に移行	青色で約2秒に3回点滅	-
電話を受ける	着信後、メインボタンを1回押す	-	「ポパッ」と音がします。
電話を切る	通話後、メインボタンを1回押す	-	「ブツ」と音がします。
着信拒否	着信中にボリュームアップボタンとボリュームダウンボタンを同時に押す (ハンズフリープロファイル接続時のみ)	-	「パポッ」と音がします。
リダイヤル	ボリュームアップとボリュームダウンボタンを同時に押す (ハンズフリープロファイル接続時のみ)	-	「ブツ」と音がします。
ボイスダイヤル	ボイスダイヤル対応機種と接続中に、メインボタンを1回押し、携帯電話に設定した名前を発音する	-	「シャララン」とベル音がします。
ミュート	通話中に、ボリュームアップとボリュームダウンボタンを同時に押す(もう一度同時に押すと解除します)	-	「パポッ」と音がします。ミュート中は、「ツーツー」と音がします。
通話機器の切替 (本製品⇄携帯電話)	通話中にメインボタンとボリュームアップボタンを同時に押す(ハンズフリープロファイル接続時のみ)	-	「ブツ」と小さく低い音がします。

接続する(ペアリング)

●携帯電話と接続する

1 本製品の電源をオフにします。
電源がオフのときはLEDが消灯します。

2 本製品のLEDが青色と赤色に交互点滅するまで、本製品の「メインボタン」を約6秒押し続けます。



メインボタン

本製品が接続モード(ペアリング)に入ります。
(「ポパッ」と音が鳴ります)

3 携帯電話のBluetooth機能をオンにして、Bluetooth機器の検出操作をします。

メモ
・手順3～5の操作は、ペアリング中(LEDが青・赤色の交互点滅中)に行ってください。
・携帯電話のBluetooth機能を操作する方法は、お手持ちの携帯電話の取扱説明書を参照してください。
・ペアリングを行う携帯電話との間隔を10cm～1m以内にして、障害物がない状態にしてください。

4 検出されたBluetooth機器リストの中から「BT-MiniHS3」を選びます。

5 携帯電話にBluetoothパスキー(パスワード)入力画面が表示されたら、「1234」を入力します。

メモ
・Bluetooth機器によってはBluetoothパスキーが表示されずに自動的に接続するものもあります。そのときは手順7に進んでください。
・携帯電話側のパスワード画面が表示されたときは設定しているパスワードを入力してください。

6 携帯電話の画面に接続プロファイルの選択が表示されたときは、「ハンズフリープロファイル」または「ヘッドセットプロファイル」を選びます。

7 携帯電話の画面に、「接続しました。」や「接続中」などと表示されることを確認します。

以上で接続は完了です。

●パソコンと接続する

ここでは弊社製品「BT-MicroEDR1X」または「BT-MicroEDR2X」を使って、本製品に接続する方法をご紹介します。
※他のBluetooth製品をお使いのときは、その機器の取扱説明書を参照してください。

1 BT-MicroEDR1X/BT-MicroEDR2Xのドライバ・ユーティリティをパソコンにインストールします。

2 上記「●携帯電話と接続する」の1～2と同じ操作を行います。

3 パソコン画面右下のタスクトレイの「Bluetooth Manager」アイコンをダブルクリックします。

4 「エクスプレスモード」を選択し、「次へ」をクリックします。

5 検出されたBluetooth機器リストの中から「BT-MiniHS3」を選び、「次へ」をクリックします。

6 「対象デバイスを認証しますか?」と表示されますので、「はい」をクリックします。
※「VoIP連携アプリケーションの設定」画面が表示されたときは、そのまま「次へ」をクリックします。

7 Bluetooth機器が一覧に登録されたことを確認します。
※本製品と接続していないときは、本製品のアイコンを右クリックし、「接続」をクリックしてください。

以上で接続は完了です。

メモ
・エラーなどが表示されて接続できないときは、手順1からやり直してください。
・本製品がBluetooth機器リストに検出されないときは、再度検索してください。
・すでに携帯電話と接続されているために、パソコンと接続できないときは、携帯電話側に登録された本製品の情報を削除してください。
・パソコンのオーディオソフトウェアを使って音楽や動画を視聴するときは、オーディオの出力先を本製品に指定してください。

割り込み通話

通話中に他の着信を受けるときは以下の操作を行います。

メモ
・本機能を使用するときは、携帯電話側の「割り込み通話」や「多者間通話」のサービスに申し込む必要があります。
・お使いの機種によっては、以下の操作ができない場合があります。詳しくはWEB上の対応情報を参照してください。

●割り込み通話(保留)

通話中に他の着信(ブプッと音が鳴ります)があったら、「メインボタン」を1回押します。

通話相手が切り替わり、切り替え前の相手が保留状態になります。

メモ
・もう一度「メインボタン」を1回押すと、元の通話の相手に戻ります。
・通話を終了するときは、通話先ごとに携帯電話側から切断してください。

●割り込み通話(終話)

通話中に他の着信(ブプッと音が鳴ります)があったら、「ボリュームアップボタン」と「ボリュームダウンボタン」を同時に押します。

通話相手が切り替わり、切り替え前の相手が切断されます。

メモ
切り替えた相手を切断するときは、「メインボタン」を1回押してください。

●三者間通話

※三者間で同時に通話する機能です。

1 通話中に他の着信(ブプッと音がなります)があったら、「メインボタン」を1回押します。

通話相手が切り替わり、切り替え前の相手が保留状態になります。

2 「メインボタン」と「ボリュームアップボタン」を同時に押します。

保留状態だった通話相手が通話可能となり、三者間での通話が可能となります。

メモ
「ボリュームアップボタン」と「ボリュームダウンボタン」を同時に押すと、三者間の通話を切断します。

Skypeを使用する

本製品を使用して、パソコンにインストールしたSkypeで通話します。

メモ
本製品を接続する前に、あらかじめSkypeをインストールし、ユーザ登録を済ませてください。

1 左記の「接続する(ペアリング)」の「●パソコンと接続する」を参照し、本製品とパソコンを接続します。

2 Skypeを起動し、メニューバーの「ツール」→「設定」をクリックします。

3 画面左側の「オーディオ設定」メニューをクリックします。

4 「マイク」と「スピーカー」の項目で「Bluetooth (Bluetooth Audio)」を選び、「保存」をクリックします。

メモ
・Skypeの応答、終話は「メインボタン」を1回押します。
・Skype側のオーディオ設定で本製品を指定しても音が鳴らないときは、「ツール」→「設定」→「詳細」→「詳細設定」→「他のプログラムからのSkypeへのアクセスを管理」にて、Skypeとの連携を許可してください。

●フラネックスコミュニケーションズ、PLANEX COMMUNICATIONSは、フラネックスコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
●BluetoothはBluetooth SIG, INC.の登録商標であり、フラネックスコミュニケーションズはライセンスに基づき使用しています。
●その他、記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。
●ご注意: ご使用の際は必ずユーザーズ・マニュアルをお読みになり、正しく安全にご使用ください。

マルチポイント

2台のBluetooth対応携帯電話と同時に接続をするときは、以下の操作を行います。

1 左記の「接続する(ペアリング)」の「●携帯電話と接続する」を参照し、本製品と携帯電話をハンズフリープロファイルで接続します。

2 本製品の「メインボタン」を3秒以上長押しして、電源をオフにします。

3 左記の「接続する(ペアリング)」の「●携帯電話と接続する」を参照し、本製品と別の携帯電話をハンズフリープロファイルで接続します。

4 本製品の「メインボタン」を3秒以上長押しして、電源をオフにします。

5 本製品の電源をオンにします。

自動的に2台の携帯電話と接続します。

「電話を受ける」、「電話を切る」、「着信拒否」、「ミュート」の操作方法は、本紙表面の「本製品の操作方法」を参照してください。

メモ
接続する機器によっては、終話後、Bluetooth機器との接続が切断することがあります。そのときは、再度ペアリングを行ってください。

充電時のご注意

●充電時にLED(ランプ)が赤色で点滅した場合は、本製品の故障ではありませんので、そのまま4時間ほど充電を続けてください。

●充電中にLED(ランプ)が赤色で点滅から点灯に変った場合は、消灯するまで充電し続けてください。

メモ
・4時間経ってもLEDが赤色で点滅している場合は、一度USBケーブル(充電用)を抜き、再度挿し直してください。
・4時間経ってもLEDが赤色で点灯している場合は、消灯するまで充電し続けてください。

仕様

Bluetooth部仕様	
バージョン	Bluetooth® ver.3.0+EDR
出力クラス	Class 2
通信方式	FHSS(周波数ホッピング方式)
周波数帯域	2.4GHz帯(2,400~2,4835MHz)
通信距離	最大10m
サポートプロファイル	HFP(ハンズフリー プロファイル) HSP(ヘッドセット プロファイル)
ハードウェア仕様	
LED	2(Power/Link/Pairing)
電源	DC5V
バッテリー	内蔵型リチウムイオンポリマーバッテリー DC3.7V 60mAh
充電時間	約90分
通話時間	最大 5.5時間
待受時間	最大 170時間
駆動時消費電流	最大 15mA
待機時消費電流(電源オフ時)	最大 0.5mA
外形寸法	最大 30(W)×17(H)×32(D)mm
重量	最大 6.6g
動作時環境	温度:-10~55℃ 湿度:10~90%(結露なきこと)
保存時環境	温度:-20~60℃ 湿度:10~90%(結露なきこと)

■注意事項
※通信距離、通話時間、待機時間、充電時間は環境に依存します。
※ペアリングされた機器によっては一部の携帯電話や機器によってノイズが入る場合があります。
※都道府県によっては条例で運転中のヘッドセットの使用が制限されていることがあります。詳しくは所管の警察署などへご確認ください。
※Bluetooth対応機器やパソコンによりヘッドセットとして使用できない場合があります。パソコンで使用する場合は、弊社のBluetoothアダプタ(別売)と併せてご利用ください。
※携帯電話はハンズフリープロファイルでペアリングしてご利用ください。なお携帯電話によりハンズフリーが使用できない場合があります。詳しくは弊社ホームページで対応機種をご確認ください。
※製品の仕様及び外観は改良のため予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。最新情報は、弊社ホームページ(<http://www.planex.co.jp/>)を参照ください。
※内蔵バッテリーの交換はできません。
※本製品は、2台の携帯電話で同時待ち受けできるマルチポイントに対応しています。